Ｎｏ

１．名称

大会の正式な名称は「全国障害者技能競技大会」ですガ、親しみやすいものとするため、愛称として「アビリンピッフ」を使っています。「アビリンピック」（ＡＢ１しＹＭＰＩＣＳ）は、「アビリティ」（ＡＢＩＬＩＴＹ・能力）と「オリンピック」（０ＬＹＭＰＩＣＳ）を合わせたものです。

２．目的

本大会は、障害のある方々が日頃培った技能を互いに競い合うことと通じて、職業能力の向上を図るととも二、企業や社会の障害者雇用に対する理解を深め、その雇用を促進することを目的として開催Ｌています。

３．シンボルマーク

大会を象徴するシンポルマークは、故岡本太郎氏二お願いして作っていただいたものです。月桂樹の葉を人間を形どったこのシンボルマーフは、強く自分を切り開いてゆく人間像を表しています。

４．アビリンピックの歴史

第１回大会は、１９９２年（昭和４７年）１１月に当時の皇太子同妃両殿下をお迎えして千葉県て開催されました。以降、国際アビリシピックが開催される年を除いて毎年開催Ｌています。

また、第１回大会から第２５回大会まで千葉県を舞台として開催してきましたが、第２６回大会（平成１４年）より、全国的に障害者の雇用促進に関する気運を盛り上げるため、熊本県、宮城県、山口県、香川県、千葉県、茨城県、神奈川県、長野県、千葉県、愛知県、山形県を地方都市で開催してきました。第３７回大会となる今回は、栃木県で開催いたします。

５．国際アビリンピックについて

国際アビリンピックは、１９８１年（昭和５６年）の国際障害者年を記念し、当時の皇太子殿下を名誉総裁に推戴し、東京で第１回大会が開催されました。以来、コロンビア、香港、オーストラりア、チェロ、インド、日本（静岡）、韓国とほぼ４年に１度開催されています。第９回国際アビリンピックは２０１８年（平成２８年）３月２３日～２６日までの４日間、フランス（ポルドー）で開催されました。

６．喫茶サービス

「喫茶サービス」は、模擬的に設置された喫茶店で、お客様に対して他の従業員と連携・協力しながら、お客様の立場に立って正確に、かつ、スムーズにサーピスを提供する技術を競うものです。

７．縫製

ミシン、アイロン、鋏、目打ちなとを使い、裁断された布パーツシを組み合わせて縫製する競技です。布地の扱いやミツン縫い、アイロシなどを適切に使用できる技術と判断力が必要です。

８．オフィスアシスタント

「オフィスアンスタント」は会社から出す大切な書類の郵送準備とする業務です。競技では手紙を出すまでの作業「文書の三つ折り」、「宛名シールの貼付」、「文書の封入」、「仕分け」を行い、制限時間内でそれぞれの作業数量や仕上がリ状況、正確さを競ります。

９．木工

のこぎり、のみ、かんまなどの手工具と使い蓋つき小箱をつくいます。機械加工ではつくり出せない、完成度の高い洗練された加工の作品を生み出すことができます。

１０．洋裁

薄手ウールを使りオーダー仕立ての、オーパーブラウスを製作します。荒裁ちＬた布地を裁断、芯貼り、印づけ、本縫い（ミシン、アイロン、ロックミシソ）の順に作業を進めます。接着芯をしっかリ貼ることや、前身頃丈の長さや袖っけ、衿つけが左右対称であることが重要です。

１１．コンピュータプログラミング

ロボットが一定の大きさの図形を描画できるよウ、その動きを指示するプコグラムを作成します。プログラムと実際のロボットの動きを併せて審査します。プログラミンブ技術だけでなく、作業の進捗管理能力などソステムエンジニアとしての総合的な技量を競います。

１２．義肢

義肢とは事故や疾病などで失った手や足の外観や機能を補完する人工の手・足をいいます。競技では、義肢を使うときに切断部分二装着する「ソケット」を製作します。切断部分（「断端」と言う）の形状を正確に型採りし、断端モデルの解剖学的・人間工学的知識をもとに修正、そしてモデルに合わせ正確に加工、組み立てをしていきます。

１３．フラワーアレンジメシト

フラワーアレンジメソトは人々の生活空間に安らぎと喜びを与え、心を癒してくれる「花」の魅力を有効に引き出します。今大会でぱ指示された素材によリ、「花束」、「ウェディンブブーケ」、「テーブル装飾」を作成します。多くの花を組み合わせて、更なる美の再現に感性と注ぎます。

１４．家具

今大会では支給された材料で花台を製作します。手工具や木工機械を駆使して、家具製作に必須である「板を板の接合」や「角材と角材の接合」の仕口加工などを行い、正確で見栄えのよい作品をつくります。

１５．ワード・ブロセッサ

ワープロシフトＷｏｒｄ２０１８を使い、課題として与えられた和文・英文の文書と同じものを作成します。限られた時間内でＷｏｒｄの各種機能をいかに自在に使いこなせるか、その技術を競います。

１６．パンコン操作

視覚障害のある選手が、画面の文字を音声化する読み上げソフトや、 画像を大きくする拡大ソプトを利用しながら、キー入力によってバソコンを操作します。

１７．表計算

表計算ソフトのＭｉｃｒ０ｓｏｆｔ　Ｏｆｆｉｃｅ　Ｅｘｃｅｉ２０１０を使い、Ｅｘｅｅｌの三大機能である、表計算機能、簡易データベース機能、グラヲ作成機能の総合的なスキレを競います。

１８．ＤＴＰ

フォトロンテストの作品を募集するためのポスターを制作します。広告を見た人ガパッと見て強く惹かれ、参加したくなるようま魅力ある作品を作ることが求められます。

１９．パソコンデータ入力

たくさんのデータの入力、入力データの修正、帳票作成の３つの課題と通して、デーク入力・修正等の速さと正確さを競います。

２０．建築ＣＡＤ

建物の設計者が描いたスケッチや構造の情報を理解し、ＣＡＤソフトを用いて建築基本設計図を作成する作業の正確さと速さを競います。コンピュータと建築ＣＡＤソクトフェアに関する知識と操作技術、建築図面の読解力と製図規則に関する知識が必要です。

２１．ホームペーゾ

イベントを告知するポームページを作成します。仕様の内容を正しく理解した上で、高度な技術を最大限に生かして、決められた時間内で作業を行います。

２２．製品パッキンブ

パッキングとは、荷造リ・包装のことをいいます。物流行程のひとつとして、必要不可欠な化粧箱と梱包緩衝剤の組み立て、組み込み商品の包装・梱包作業を行い、より早くより正確な仕上がりを競います。

２３．ピルクリーニンブ

会場内に設けた模擬オフィスで、クリーニングの基本作業を取り入れた２つの課題を行います。１つめの課題はカーペット床清掃で掃除機による吸塵作業、２つめの課題ほ弾性床材清掃の拭き、掃き、及び机上の清掃を効率的な導線で行います。

２４．歯科技工

失われた歯を回復するため人工材料を使って義歯をつくる技術を競います。今大会では歯が抜けてしまった人が使用する入れ歯の原型である、歯科用ワックスで製作Ｌた蝋義歯を時間内につくります。

２５．電子機器組立

現在、身の周りにある多くのものには電子機器が搭載され、さまざまは制御が行われています。そのようなハイテク技術の一端を担ウ電子機器を組み上げる競技が「電子機器組立」です。夜間、人の動きに反応する「省エネコントローラー」を組み上げます。

２６．データベース

データベースは今日の情報ソステムの根幹をなす重要な部分を占めています。今大会ではＡｏｃｅｓｓ２０１０を使って病院の患者管理ンステムを作り、与えられた患者の情報を登録、抽出、更新等の処理を行います。

２７．機械ＣＡＤ

コンピュータ支援設計ツール（Ｃｏｍｑｕｔｅｒ　Ａｌｄｅｄ　Ｄｅｓｉｇｎ：キャド）を用いて、３次元ＧＡＯツールを使って機械の図面を作成します。作図者は、製図規格に沿った線の太さや種類を用いた寸法記入で、精密な加工指示を図面に盛り込みます。

２８．製パン加工

バンづくりの行程はミキシング、一次発酵、分割、成型、二次発酵、焼成に分けられます。今回のデモンストレーショソではそれらの工程のうち、「成型」の作業を行います。パターロールやあんパン、クりームパン、そして各自が考えた自由な形にパンを成型します。

２９．クリーニシグ

アイロン掛けとしみ抜き作業を行います。アイロン掛けは長袖のワイシャツをつるし仕上げ、半袖のワイシャツを畳み仕上げで仕上げます。Ｌみ抜きでは水性・油性のしみの鑑別後、しみ抜きとします。

３０．ベッドメイキング（福祉）

介護現場におけるりネン交換を行います。対象者が寝ている状態で行ウので、声をカけるなどしながら寝具を交換し、きれいに整えます。